



## 2026年9月期第1四半期 決算説明資料

株式会社グローバルキッズCOMPANY 2026年2月12日

## 将来見通し等に関する注意事項

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本資料の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。

かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

※本資料の著作権は株式会社グローバルキッズCOMPANYに属し、その目的を問わず無断で複製、引用することを禁じます。

2026年9月期第1四半期 決算の概要	4
TOPICS	12
2026年9月期 業績見通し	17
付属資料	19

## 2026年9月期第1四半期ハイライト

### 2026年9月期 第1四半期業績

- 売上高は、譲渡・閉鎖の影響があるものの、公道価格単価上昇やM&Aの寄与により前年同期比大幅増収
  - 売上高 7,940百万円 (前年同期比+25.5%)
- 増収効果や消耗品費等の費用抑制に伴う売上原価率改善やICT投資一巡による関連費用減少が利益を押し上げ。M&Aの寄与もあり、EBITDAは前年同期比大幅増
  - EBITDA 587百万円 (前年同期比+58.4%)

### 2026年9月期 通期業績予想

- 売上高は、M&Aの寄与を主因に前期比22.2%増の見込み。EBITDAは、M&Aの寄与に加えて、保育サービス補助金の積み増しやICT費用減少による利益率改善により同30.2%増を想定
  - 売上高 33,000百万円 (前期比+22.2%)
  - EBITDA 2,200百万円 (前期比+30.2%)
  - 配当 1株当たり40.0円 (前期比±0.0円)

### TOPICS

- 2025年7月末に株式取得したアソシエ・アカデミー、アソシエ・インターナショナルについては、当第1四半期より連結損益計算書に反映。当第1四半期の業績に大きく貢献
- 保育の質向上を目的に、一人ひとりの子をその子らしく、最大限の可能性を引き出して育てることを目指した「イエナプラン教育」のビジョンの導入をグループ内施設へ進めており、当社グループ11施設で日本イエナプラン教育協会が認定する「研究推進園」に申請中
- 2025年の東京都出生数が10年ぶりに増加に転ずる公算。ドミナント展開の当社に追い風

## 2026年9月期第1四半期 決算の概要



## 2026年9月期第1四半期 業績概要

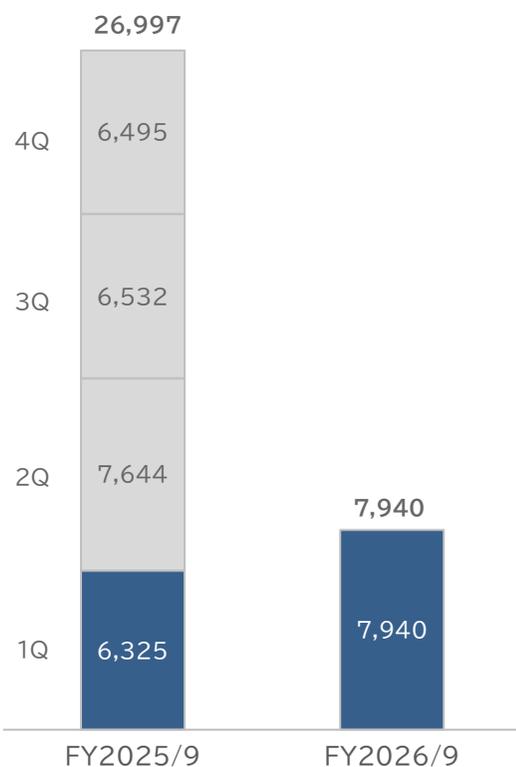
### 2026年9月期第1四半期 連結業績概要(百万円)

	FY2025/9 1Q	対売上高	FY2026/9 1Q	対売上高	前年同期比
売上高	6,325	-	7,940	-	+25.5%
売上総利益	636	10.1%	883	11.1%	+38.8%
EBITDA	371	5.9%	587	7.4%	+58.4%
営業利益	163	2.6%	351	4.4%	+114.7%
経常利益	158	2.5%	336	4.2%	+111.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	99	1.6%	209	2.6%	+111.3%

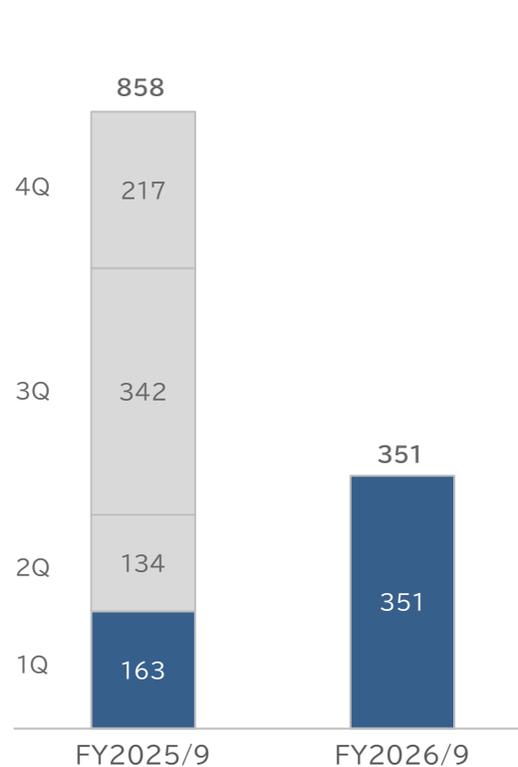
## 売上高、営業利益、親会社に帰属する四半期純利益

第1四半期としては、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも過去最高を更新。売上高は公道価格単価上昇やアソシエ・アカデミー、アソシエ・インターナショナルの完全子会社化により大幅増収。営業利益はのれん償却費24百万円計上も、費用抑制による売上原価率改善、ICT費用減少、上記子会社の新規連結が寄与し前年同期比114.7%増の大幅増益。

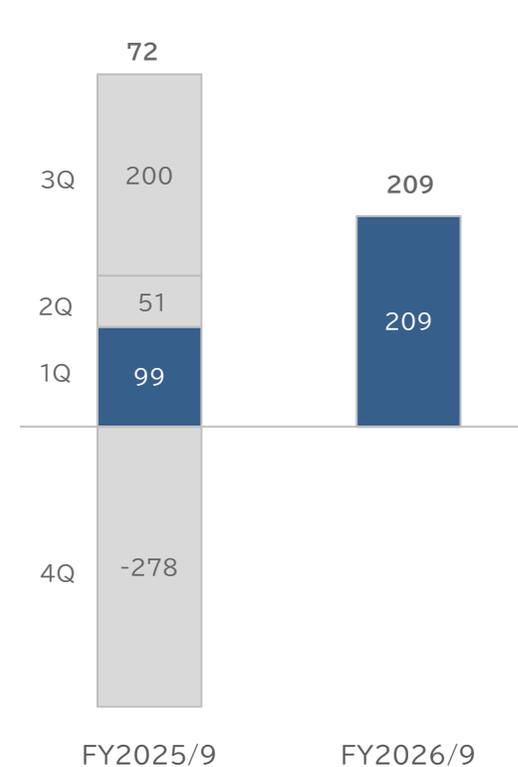
売上高(百万円)



営業利益(百万円)



親会社株主に帰属する四半期純利益(百万円)

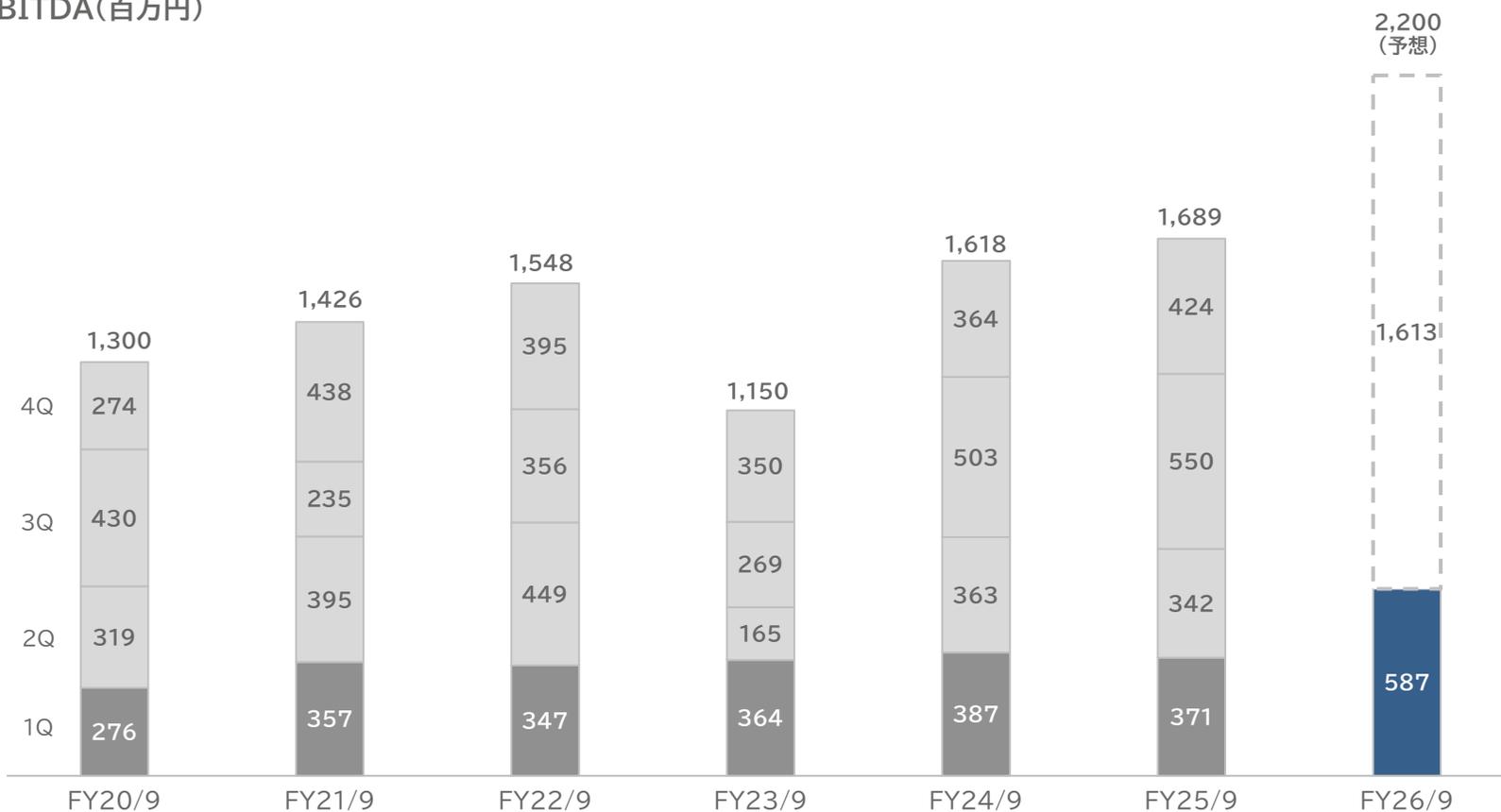


# EBITDA

第1四半期のEBITDAは、前年同期比58.4%増の587百万円。

今期予想に対する進捗率は26.7%と順調。

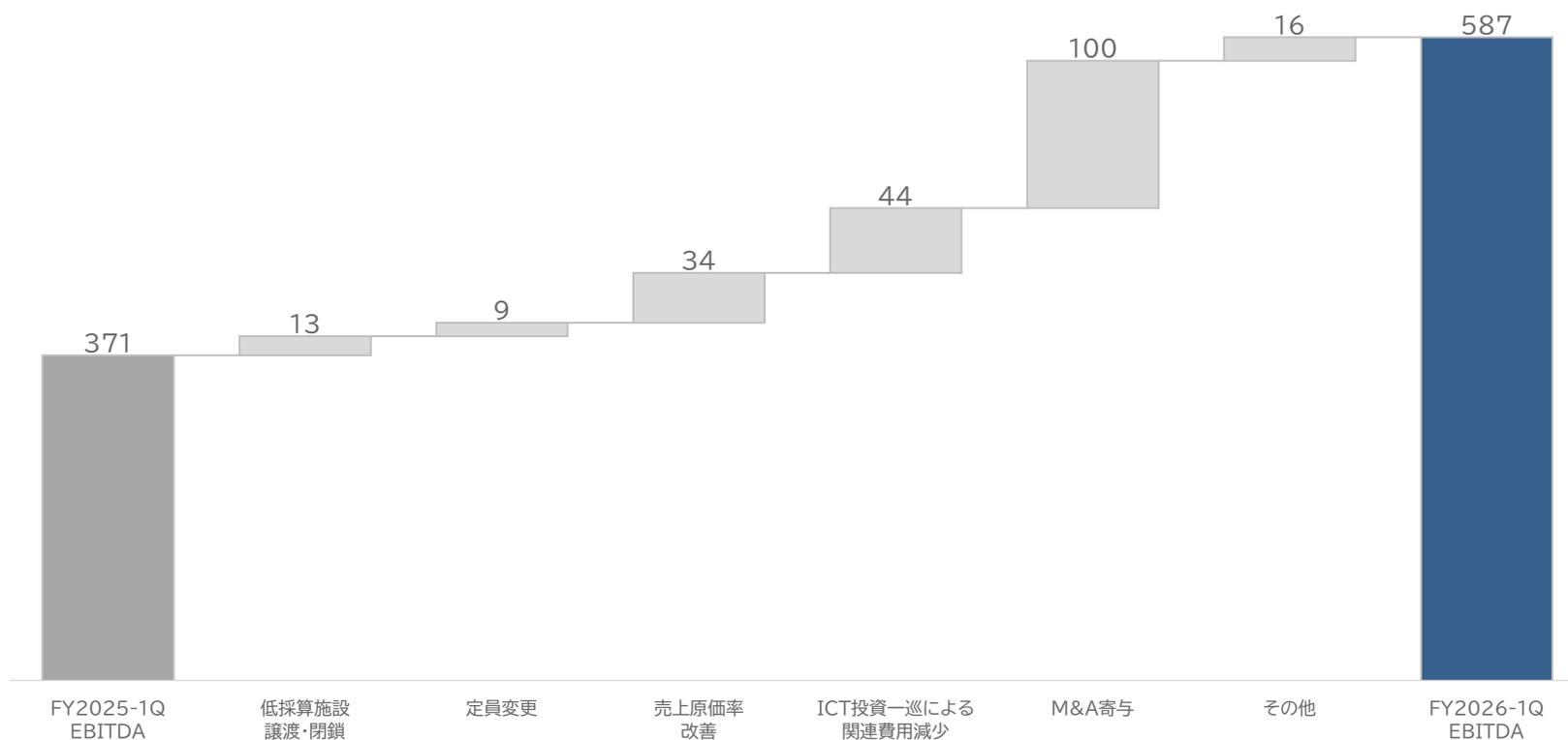
EBITDA(百万円)



## EBITDA変動要因

既存施設の収支改善やICT投資一巡に伴う関連費用減少に加え、前期実施のM&Aが想定通りにEBITDAを押し上げ。第1四半期では過去最高を更新。

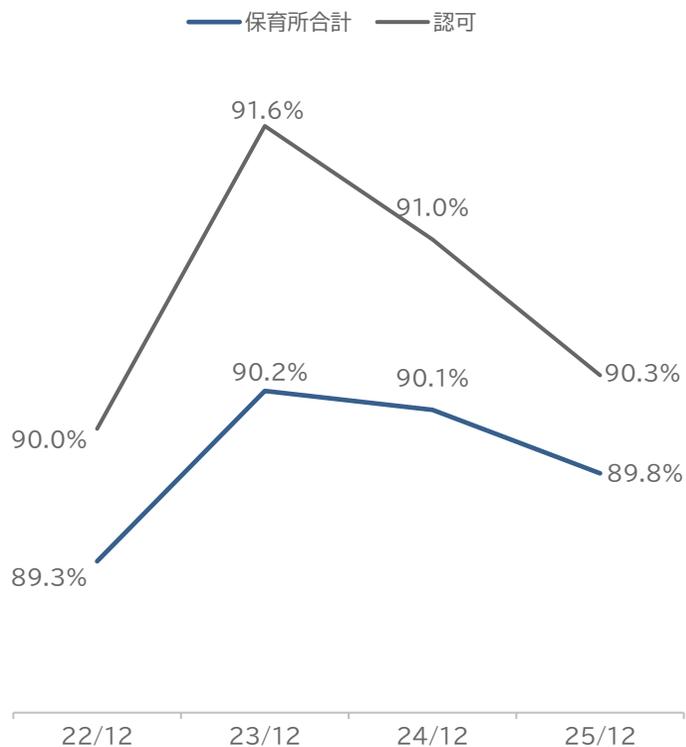
EBITDA変動要因(百万円)



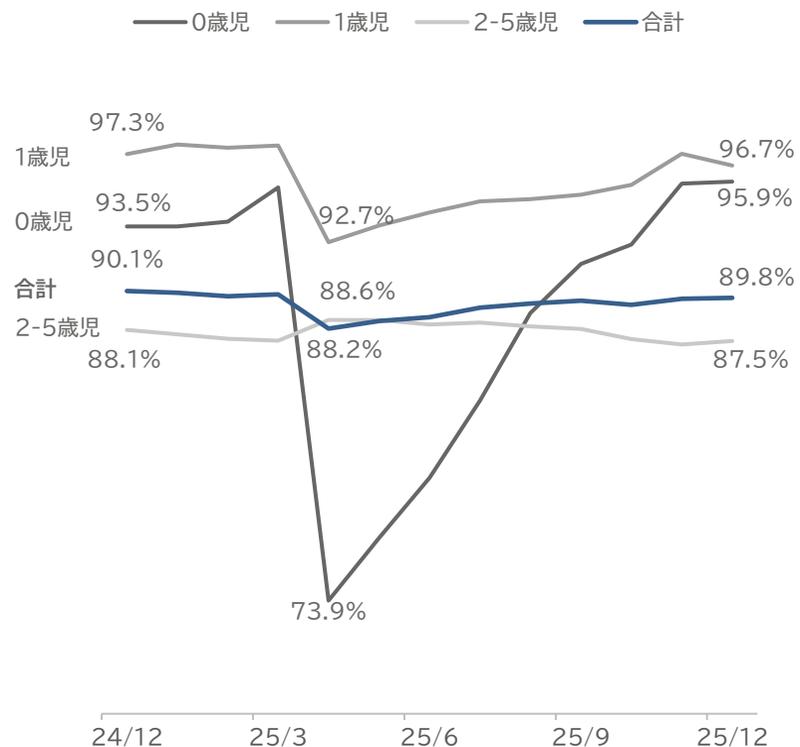
## 売上高：入所率

認可保育所の入所率は前年同月比0.7pt低下したものの、譲渡・閉鎖の影響もあり保育所合計は0.3ptの低下に留まる。歳児別では、4月に低下した0歳児の入所率が順調に回復。東京都の第一子保育料無償化施策が追い風となり、12月は95.9%と前年同月を2.4pt上回る。

### 保育所計



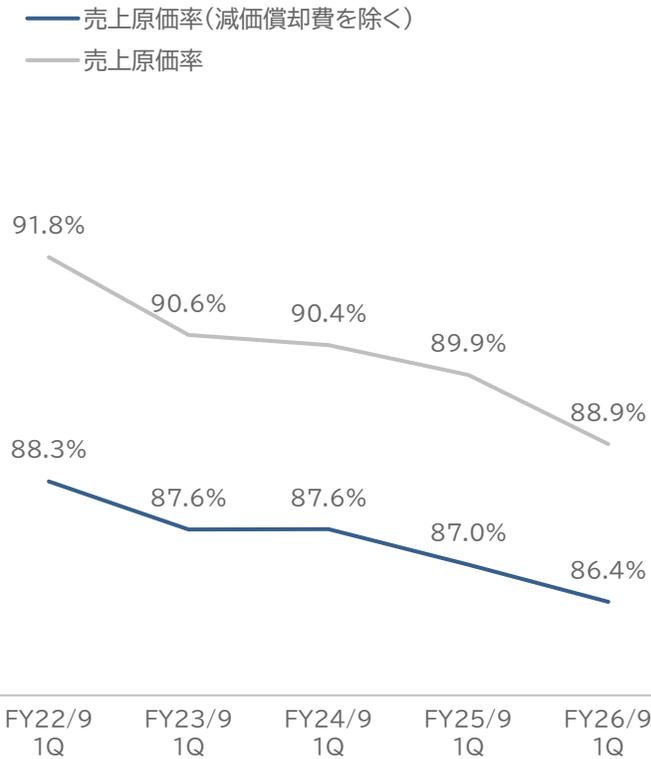
### 歳児別



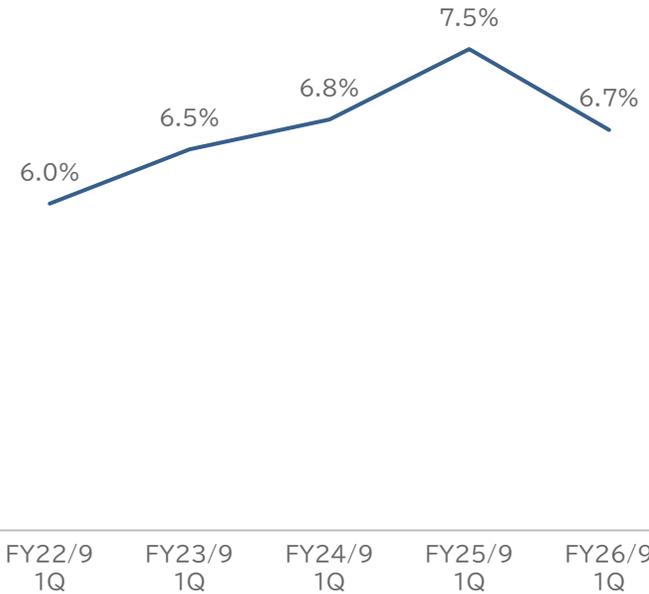
## 売上原価率・販売管理費率

増収効果や消耗品費、水道光熱費等の費用抑制により売上原価率(減価償却費を除く)は前年同期比0.6pt低下。  
販売管理費率はICT関連費用の減少を主因に0.8pt低下。

### 売上原価率



### 販売管理費率

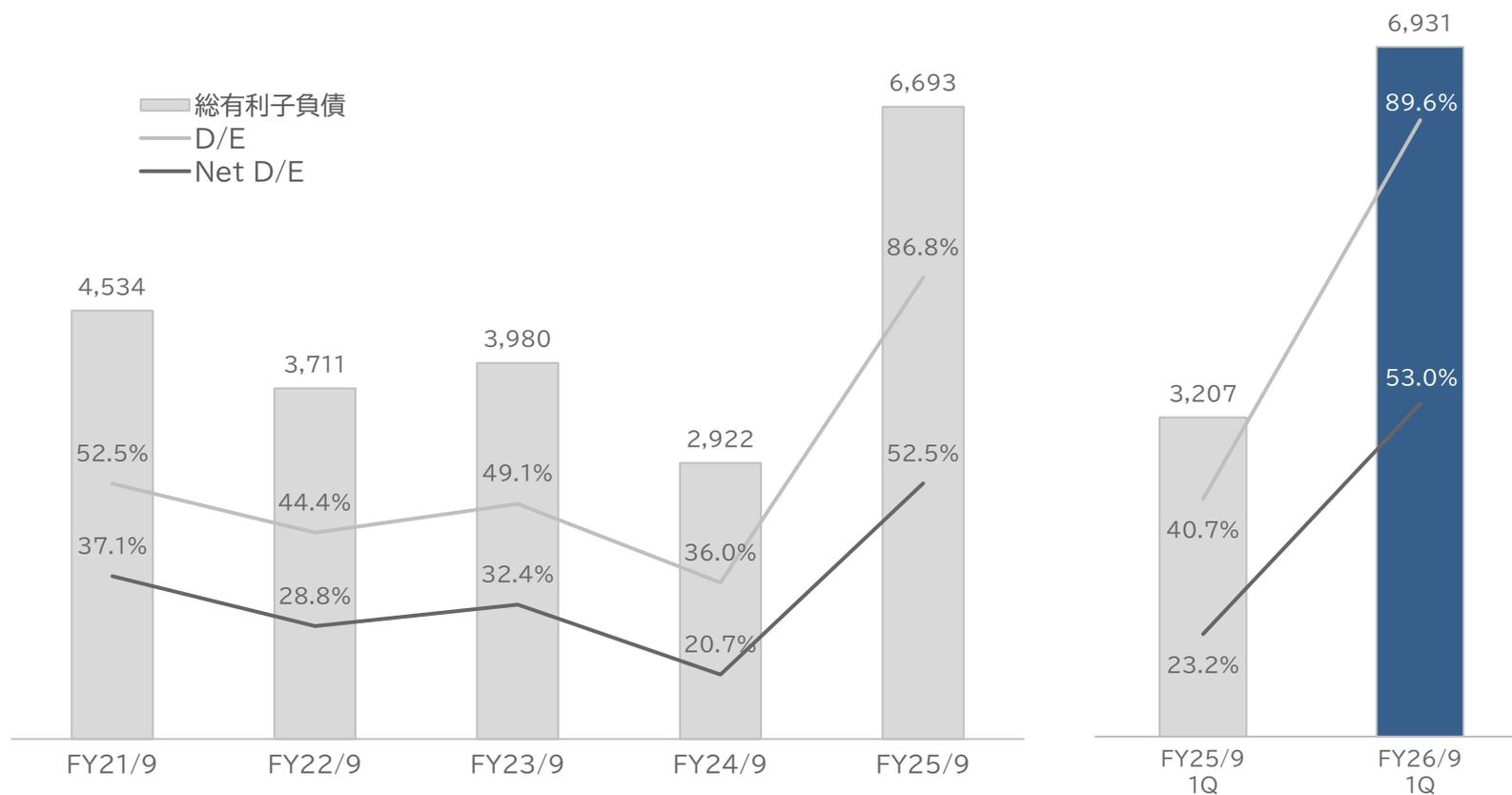


注)FY23/9に会計方針を見直し、施設に係る租税公課及び採用広告費を販売管理費から売上原価計上に変更。FY22/9以前は同様のベースに調整

## 財務健全性

M&A資金の借入及び一部運転資金の短期借入調達により、有利子負債は増加。D/Eレシオは89.6%に上昇したものの健全な水準を維持。

D/Eレシオ、総有利子負債(百万円)



# TOPICS

## M & Aの進捗状況(1)

前期にアソシエグループの株式を取得したことで、当社グループが注力する東京都認可保育所の運営施設数は業界第1位の136施設に拡大。

### ■M&Aの概要

- 2025年7月末付でアソシエ・アカデミーの株式取得が完了。  
同社及びその子会社で子育て支援事業を営むアソシエ・インターナショナルを完全子会社化。
- アソシエグループ完全子会社化により当社グループの運営施設数は209となる。
- 東京都認可保育所の運営施設数は、136と業界第1位。
- グループ合計の運営施設数
  - 合計 209
  - 保育所 176 (認可保育所168 (東京都136、その他32)、その他8)
  - 学童クラブ・児童館 25
  - その他 8
- うちアソシエグループの運営施設数
  - 合計 46
  - 保育所 24 (認可保育所23 (東京都22(うち公設民営5)、横浜市1)、その他1)
  - 学童クラブ 14
  - その他保育支援施設 8

注)グループ合計の運営施設数:公設民営は認可に含む

## M & Aの進捗状況(2)

本部管理部門の融合、共同購買等によるシナジー発現を推進。

アソシエグループは、第1四半期より連結業績に寄与。通期でも着実な利益寄与を見込む。

### ■連結業績への寄与

- みなし取得日を2025年9月30日として連結会計処理を行っており、アソシエ・アカデミー及びアソシエ・インターナショナルの損益については、当第1四半期より連結。
- アソシエグループの業績は計画通りに進捗し第1四半期より大きく寄与。通期でも利益貢献を見込む。
- 取得価額 3,200百万円
- 第1四半期のEBITDA寄与 100百万円

### ■PMIの進捗

- 保育所及び学童クラブ等において、安定した運営体制を継続。職員の離職防止と安心安全な保育環境を維持。
- 管理栄養士間の献立作成ノウハウや食育事例の共有を通じ、えんごはん・食育の質向上を推進。
- 本部管理部門の業務融合を開始。バックオフィス業務の共通化、グループ全体の管理コスト適正化を推進。
- 情報セキュリティ強化を実施。個人情報保護をはじめとする情報資産の保護管理体制を構築。
- 食材仕入や電力・消耗品等の購買枠組み見直しによる購買力強化について検討を開始。スケールメリットを活かし収益率の改善を図る。
- 新規事業分野で、講師の相互起用など人材交流を開始予定。

## イエナプラン教育

保育の質向上・教育の専門性を追求し、選ばれる園としての差別化を図るため「イエナプラン教育」のビジョンの全社導入を推進中。国内初・同時認定としては最多となるグループ11施設で「研究推進園」認定取得に向けて申請中。



### ■背景と目的

- 創業20周年を機に、保育理念「豊かに生きる力を育てる」を歴史と実績を伴う高度な専門性で具現化。他社との圧倒的な差別化を図る。
- 「自立」と「共生」を育む教育環境の構築により、一人ひとりの個性を尊重し、最大限の可能性を引き出す保育を確立。

### ■進捗状況

- オランダの教育制度やイエナプラン教育の日本における第一人者、リヒテルズ直子氏に直接師事。理論と現場実践を融合させた独自の専門研修を継続実施。
- 国内初・同時認定としては最多となるグループ11施設で、日本イエナプラン教育協会が認定する「研究推進園」を申請中(26年2月認定予定)。

### ■戦略的意義

- 保育の質向上による「選ばれる園」としての地位確立。専門性の高い教育プログラム提供により、入所率向上と差別化を図る。
- 人的資本経営の推進。高度な専門スキル習得によるキャリア開発機会を提供し、エンゲージメント向上を通じた人材の安定確保と離職率低減に寄与。
- 11施設をロールモデルとした実践知見を、グループ全施設へ順次展開。全体の保育の質の底上げと標準化を加速させる。

## 東京都出生数

2025年の東京都の出生数は増加に転ずる公算。

東京都内を中心に施設展開する当社にとっては事業拡大の追い風。

### 東京都10年ぶりの出生数増の公算

- 東京都の2025年1月から11月の出生数(速報値)は、81,063人と前年同期比1.0%増(注1)
- 東京都が「チルドレンファースト」を掲げ、給付金や保育料無償化、医療費助成の拡大などの施策実行が功を奏す
- 2024年の東京都婚姻数が前年比6.5%増となったことも背景(注2)
- 東京都の2026年子育て支援関連予算案は、前年比10%増の2兆2千億円と引き続き子育て世帯を支援(注3)

### ドミナント戦略の優位性

- 当社グループの運営施設数209のうち東京都で展開している施設は175に上る
- うち保育所は全176のうち143が東京都で運営
- 東京都内中心に施設展開し、東京都認可保育所の運営施設数が業界No.1である当社グループにとって、ドミナント戦略の優位性が高まる好機

注1)出所:厚生労働省 人口動態統計速報

注2)出所:令和6年東京都人口動態統計年報(確定数)

注3)出所:令和8年度東京都予算案の概要

## 2026年9月期 業績見通し

## 2026年9月期 業績見通し

2026年9月期の売上高は、アソシエ・アカデミー及びアソシエ・インターナショナルの連結寄与を主因に前期比22.2%増の見込み。M&Aの寄与に加えて、職員配置適正化、保育サービス補助金の積み増し等によりEBITDA、営業利益とも3期連続で過去最高益を更新する見込み。親会社に帰属する当期純利益は、特別損失減少を見込み大幅増加を予想。

(百万円)	FY2025/9 実績	FY2026/9 予想	前期比
売上高	26,997	33,000	+22.2%
EBITDA	1,689	2,200	+30.2%
営業利益	858	1,200	+39.8%
経常利益	808	1,120	+38.5%
親会社株主に帰属する当期純利益	72	650	+796.1%
1株当たり配当金	40.0円	40.0円	±0.0円

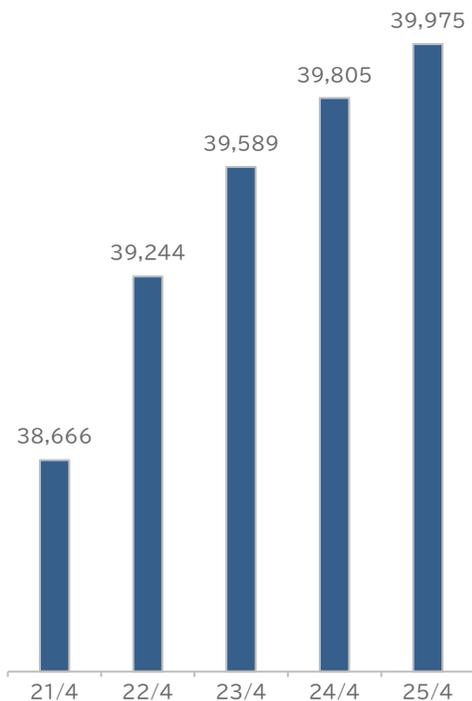
## 付属資料

## 運営施設数の内訳

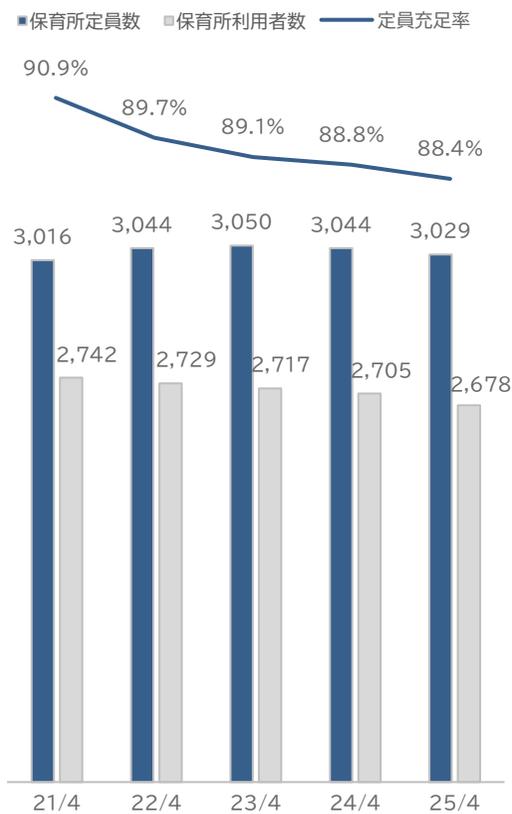
	FY15/9	FY16/9	FY17/9	FY18/9	FY19/9	FY20/9	FY21/9	FY22/9	FY23/9	FY24/9	FY25/9	FY26/9E
認可(東京都)	28	38	56	70	86	91	98	103	115	115	136	136
認可(神奈川県)	16	17	19	20	23	25	27	28	29	29	30	30
認可(その他)	3	5	6	8	9	9	10	10	10	5	2	-
東京都認証	21	22	20	20	17	17	16	15	15	4	3	1
認定こども園・ その他保育所	5	6	5	5	6	6	6	5	7	4	5	4
企業主導型	-	-	-	7	11	11	11	-	1	-	-	-
学童・児童館	10	11	12	12	13	13	12	10	11	11	25	26
児童発達支援	-	-	-	-	1	4	4	3	-	-	1	1
その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	7
合計	83	99	118	142	166	176	184	174	188	168	209	205

# 保育所数、定員充足率、待機児童数

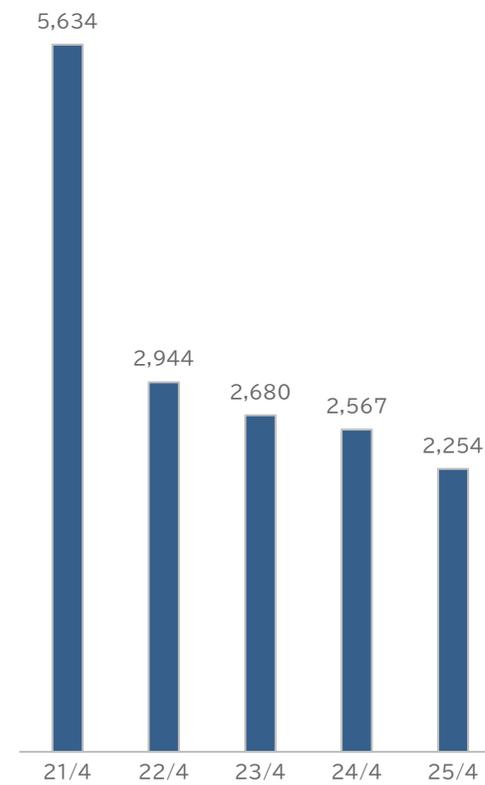
## 全国保育所等数



## 全国保育所の定員と利用状況(千人)



## 全国待機児童数(人)



出所:厚生労働省、こども家庭庁「保育所等関連状況取りまとめ」より



## 保育サービス売上高ランキング

	社名	売上高(百万円)
1	JPホールディングス	41,147
2	ライクキッズ	32,636
3	こどもの森	30,275
4	ポピンズ	29,870
5	グローバルキッズCOMPANY	26,997
6	アイグラン	20,170
7	さくらさくプラス	18,388
8	HITOWAキッズライフ	13,654
9	テノ.ホールディングス	12,204
10	ソラスト	10,836

出所: 2025年10月22日付日経MJ。当社及びさくらさくプラスは決算短信注)さくらさくプラスは不動産事業を含む

**GlobalKids** 